

A-P、M-Lのテーパー構造が呈する 優れたスタビリティー



/臨床使用開始 1988年/

■前、後面及び内、外側面共にテーパーがかけられているため、最適な形で近位部を満たし、最適な荷重伝達を可能にします。

■フェモラル・ステムの近位 1/2 部分にプラズマスプレーコーティングが施されており、マイクロレベルの骨侵入を促進します。

■近位 1/3 のパーティカル・グループにより有効表面積をさらに拡大します。またマクロレベルでの骨侵入が促され、インプラントのマイグレーションを防ぎます。

■ラージ・ダイアメター・モジュラーヘッドを用いて *CornetR* 臼蓋コンポーネント併用、もしくはコリンバイポーラなどコリンのあらゆる製品と組合せることができます。

■イントロデューサー（特許取得）によりステムの挿入時に適正なアラインメントを得ることができます。

シーティアイII ステムは近位部の構造的固定力によって術後初期そして長期に渡り、優れた安定性をもたらします。

承認番号：20800BZG00054000 号